

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	大月市	11,219,934	8,488,000	

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大月市	
交付金事業実施場所	大月市駒橋一丁目5番1号		
交付金事業の概要	<p>大月市民の教育文化施設の拠点である大月市立図書館に、専門知識・能力を有する司書や補助事務員等を適切に配置するとともに施設の維持や機能充実を図り、魅力ある大月市及び図書館とするため、電源立地地域対策交付金事業を大月市立図書館運営事業に充当し、利用者の要望に応えられる行政サービスを提供することを目的に事業を進めています。</p> <p>事業費の内訳 嘱託職員賃金及び通勤費（1名×10月） 臨時職員職員賃金及び通勤費（5名×10月） 臨時従事員賃金及び通勤費（1名×10月） 光熱水費（電気料×10月・上下水道料×8月）</p>		
総事業費	11,219,934	交付金充当額	8,488,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	8,488,000
交付金事業の成果及び評価	<p>大月市立図書館は、平成9年・10年に電源立地地域対策交付金事業により、地域の教育文化の拠点施設として、市の中央部に建設されました。</p> <p>本市には、大月短期大学、都留高等学校及び大月短期大学附属高等学校など教育施設が多くある中、市立図書館は、児童・生徒はもとより乳幼児から高齢者まで多くの市民に利用されています。また、市外在住者の利用も多く、本市のみならず、山梨県富士北麓・東部地域における教育文化の欠かすことができない拠点施設となっています。</p> <p>【平成25年度の状況（平成26年2月末まで）】 蔵書数：1,878冊 入館者数：67,310人 登録者数：462人（市内353人、市外109人）</p> <p>【開館から平成26年2月末までの状況】 蔵書数：166,255冊 延べ入館者数：1,914,247人 登録者数：28,659人（市内20,364人、市外8,295人）</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
大月市立図書館維持運営費			11,219,934
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
大月市立図書館は、市民のみならず市外からの利用者も多く、地域の教育文化の拠点施設であることから、平成26年度以降も引き続き交付金事業により現存の機能を維持しつつ、さらなる充実を図り利用者の要求に対応できる施設としていく予定です。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			